

各 位

上場会社名	ケル株式会社
代表者	代表取締役社長 高橋 和良
(コード番号)	6919)
問合せ先責任者	取締役管理部長 矢ヶ崎 晶夫
(TEL	042-374-5810)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年2月6日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,410	5	12	△248	△16.77
今回発表予想(B)	7,321	19	27	△230	△15.58
増減額(B-A)	△89	14	15	18	
増減率(%)	△1.2	280.0	125.0	7.3	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	8,577	473	463	223	14.97

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,375	7	20	△281	△19.01
今回発表予想(B)	7,291	31	39	△269	△18.21
増減額(B-A)	△84	24	19	12	
増減率(%)	△1.1	342.9	95.0	4.3	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	8,547	478	467	227	15.26

修正の理由

1. 連結業績予想

昨年9月の米国リーマン・ブラザーズ破綻を引き金とした世界的な金融・経済の混乱は、世界的規模で急激な需要の減少及び企業の大幅な生産調整、雇用調整を招き、当社グループが属する電子部品業界にも大きく影響を及ぼしました。

当社グループにおきましても、企業の生産調整と設備投資抑制の影響を受け、業績は前期実績を大きく下回る見込みですが、予想値との比較においては大きな乖離はない見込みとなりました。

売上高は、工業機器・車載機器・画像機器市場の需要減退により、予想値を89百万円下回る見込みです。

利益面につきましては、下期の原材料価格が下落傾向で推移したことにより材料費率が予想を下回り、売上総利益及び営業利益、経常利益を押し上げる結果となりました。

当期純利益(当期純損失)につきましては、前回公表時(平成21年2月6日公表)に見込んでいた特別損失額が、保有株式の株価下落に伴い、投資有価証券評価損を72百万円追加計上したこと、及び子会社への投資損失、固定資産の減損損失が増加したこと等で、合計1億24百万円増加いたしました。一方、特別利益16百万円の追加計上に加え、繰延税金資産の取崩しに伴う法人税等調整額の計上等により55百万円と予想していた税金費用が、期末時の繰延税金資産計上額が増加したこと等によりマイナス56百万円になる見込みとなりました。これらの結果、当期純損失は2億30百万円になる見込みです。

2. 個別業績予想

連結業績予想と同様の理由により、個別業績予想を修正いたします。

(業績予想に関する注意事項、その他の特記事項)

1. 上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は当社を取り巻く様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. 本日付で、「特別損失計上に関するお知らせ」を別途開示しておりますのであわせてご参照ください。

以 上